

ミクロの世界から宇宙まで

科学に関する驚きと発見がいっぱい

# 夢と学びの科学体験館

刈谷市立刈谷東中学校 教頭 土居 哲也

2015年5月、刈谷市中央児童館を改修し、「ミクロの世界から宇宙まで、科学に関する驚きと発見がいっぱい」をテーマとした「夢と学びの科学体験館」がオープンしました。

## サイエンスステージ

入口を入ると正面に見えるサイエンスステージでは、吹き抜けの大空間を利用したダイナミックな実験ショーを行っています。

静電気や磁石の力、光や音をテーマとした実験など、毎週いろいろなテーマで行います。当館の実験ショーは、見るだけではなく、途中で子どもが参加できる場面を設定しています。参加できなかった子どもには、シヨールが終わった後に体験できるコーナーもあり



サイエンスショー後の体験

ます。空気砲を使って煙の輪を飛ばしたり、液体窒素で凍らせた花をばらばらにしたりすることで、実験の内容を詳しく理解できます。

## ラボ(科学体験)

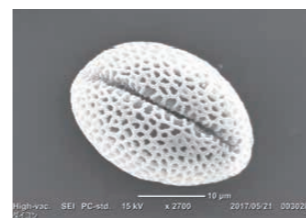
3つのラボでは、子どもたちが気軽に参加できる科学実験講座がたくさん用意されています。

合成洗濯のりとホウ砂水を使ったスライムづくりでは、紫外線に反応して色が変わるフォトクロミックインクや暗闇で光るように蓄光顔料を入れて、作るだけではなく科学的な要素を加えています。

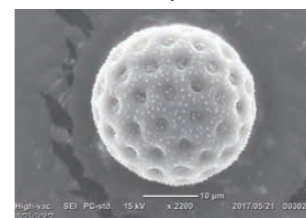
また、はんだごてを使って電子部品を取り付けたり、自分でエナメル線を巻いて手作りラジオを作ったり、型取り材と石膏を使って立体手形を作ったりするなど、じっくり集中して取り組む講座もあります。さらに、ラボ1には、最大倍率6万



遠足でスライム作りを体験する様子



ダイコンの花粉



ハウレンソウの花粉

倍の卓上型電子顕微鏡が設置されています。この電子顕微鏡は、予約をすれば誰でも使うことができます。昆虫の羽根や足、植物の花粉や葉などは、普段見ることはできない、ミクロの視点で観察することが可能です。

## 簡単工作コーナー

紙コップや紙皿、割り箸を使った無料工作では、はさみやのりを使ったり、糸結びをしたりする工程を入れ、手や指先を使うことを大切にしています。



丸大ビーズを使った動物バッジ

ふわふわビーズや丸大ビーズを使った有料工作では、色の組み合わせを考えたオリジナルストラップを作ったり、動物や国旗を描いたりする工作を用意したりしています。無料工作2種類、有料工作1種類を月替わりで提供しており、いつでも楽しめます。



恐竜をテーマとした展示

簡単工作を体験することを通して、子どもたちは、想像力やものづくりへの興味を膨らませていきます。小学校、保育園や幼児園、子ども会などの団体にも対応しています。

## 親子広場(未就学児専用スペース)

小さな子ども向けのクライミングウォールがあります。靴を脱ぎ、自分の手と足で体重を支える体験をすることで、手先や素足の感覚を大切にしています。また、ここにはトリックアートもあるので、びっくり写真を撮ることもできます。



クライミングウォールとトリックアート

## 刈谷ものびん

2階には、刈谷をものづくりの街に

## 科学交流ギャラリー

科学について楽しく学べる展示やイベントを行うスペースです。そのときどきの話題や長期休暇中に開催する企画展に合わせて、展示内容を工夫しています。

## プラネタリウム

大人もリラックスできる広々としたシートを備えた直径15mのドーム中央には、最新型ハイブリッドプラネタリ



ハイブリッドプラネタリウム

ウムが設置されています。高輝度LED電球により、1000万個の星を映し出し、限りなく本物に近い美しい星空を再現します。また、全周デジタル映像は、まるで宇宙の中を泳いでいるような大迫力と臨場感を生み出します。オリジナル番組をはじめ、一般向け番組、学習向け番組、0歳から観覧できるちびっこプラネタリウムなど、子どもから大人まで幅広く楽しめるプログラムが用意されています。

## おわりに

リニューアルして7年が過ぎました。ここ数年は、新型コロナウイルスの影響で人数制限や予約制のプログラムが多くなっています。一日でも早く新型コロナウイルスの感染が収束し、多くの子どもが、気軽に科学を楽しめるようになることを願っています。



〒448-0851  
刈谷市神田町1丁目39番地3  
電話：0566-24-0311

